

区内の街路樹の課題

樹木の生長や道路構造に関する基準の変化などにより様々な課題が発生しています。

<課題例 1>

安全な高さ（空間）が確保できない



<課題例 2>

樹木本来の樹形が損なわれている



<課題例 3>

街路樹と公園等の樹木が競合



課題は以下のような原因に起因しています。

- ①【構造】 道路幅員が狭い、道路付属物等との近接
- ②【植栽】 大きく生長した樹木、環境に合わない樹種
- ③【管理】 維持管理の指針がなく職員で異なる対応
職員が数年で異動するため知識・経験不足

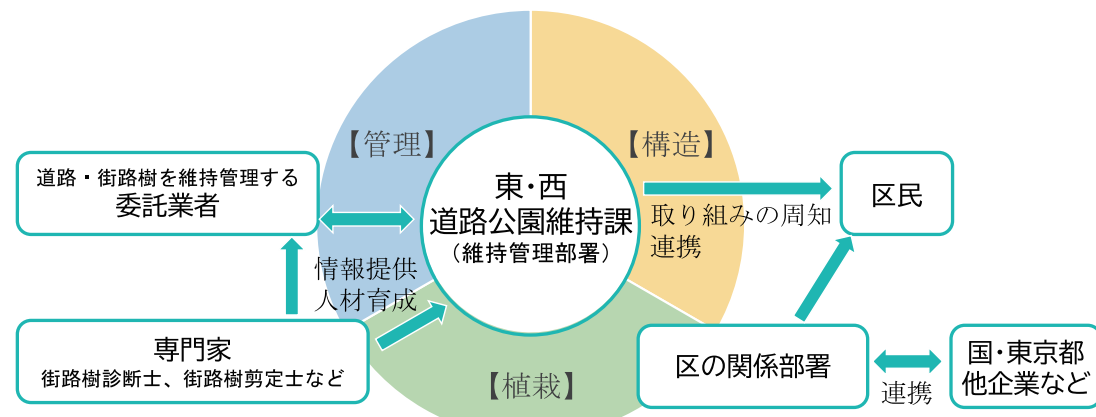
解決のために…

抜本的改善には大規模工事を伴う場合が多く、
解決には優先順位をつけて取り組む

維持管理に携わる職員、委託業者の
知識・技術向上に取り組む

推進体制

課題の原因【構造・植栽・管理】を改善し、街路樹の育成と安全面の確保の両立を目指した維持管理を行うため、維持管理部署だけでは解決が難しい事項には、道路の整備・大規模な改修、沿道の公共施設やまちづくりなどに関わる部署、委託業者、専門家、区民と連携する体制を構築して取り組みます。



街路樹維持管理指針

取り組み方針編 【概要版】 令和5年3月

足立区
都市建設部

東部道路公園維持課 西部道路公園維持課

取り組み目標 1

安全で快適な道路空間の確保

1 維持管理の基準の共有化

以下のような街路樹の維持管理の基本事項を示すことで、街路樹の維持管理に携わる職員や委託業者が共通認識を持って維持管理にあたります。

- ① 安全な通行確保や事故防止
- ② 快適な道路空間を目指した樹木管理
- ③ 街路樹診断等の活用

取組事例



巡回点検によりカーブミラーを隠す枝葉を除去



適期の手入れできれいに開花

2 計画的・効率的な維持管理手法の検討

路線ごとに維持管理情報を記録する「街路樹台帳」を作成し、計画的な維持管理を行います。

3 その他の公共施設等との連携

幅員の狭い歩道では、公園等の公共施設と道路が一体利用できるように整備をすることによって、安全で快適な道路空間の確保を目指します。

取組事例



公園



歩道

集合住宅

歩道

足立区が目指すべき街路樹の将来像と目標を設定し、将来像の実現に向けて、取り組みの方向性を示します。

将来像

誇りとなり 歩きたくなる心地よい緑の空間づくり



電大通り（千住旭町）



葛西用水桜通り（大谷田一丁目付近）



竹の塚けやき大通り（竹の塚三・四丁目）

取り組み目標 2

良好な景観形成に資する街路樹の育成

1 重点的に取り組む路線の選定

地域ごとに重点的に取り組む路線を選定し、樹種や道路形態に応じた路線ごとの目標・方針を設定します。

取組事例



緑陰を確保できるように目標樹形を設定して剪定

2 重点的に取り組む路線での試行と検証

樹木管理改善の参考となる情報を収集して試行・検証を行ったり、職員や委託業者向けの剪定講習会を実施したりすることで、質の高い街路樹の維持管理に取り組みます。取り組みの手法や成果は、道路の新設・改良時の基準となるよう関連部署と共有します。

取組事例



足立区的环境にあう街路樹の選定

道路が狭いため、大きくなりにくい樹木に植え替え

3 路線ごとの目標・方針の設定

街路樹のある全路線には順次、将来目標と維持管理の方針を設定していきます。その際、ユニバーサルデザインの考え方や周辺の土地利用の状況なども踏まえ、街路樹を設けない選択も検討します。